



さくどう てつや

1973年、青森県生まれ。95年大学を卒業後、マイカルグループの株式会社シティアに入社し、青森ビブレに勤務。97年秋セブンイレブン・ジャパンに入社。研修後、直営店津久井中野店（神奈川県）に勤務の後、同店店長を務める。98年8月オペレーションフィールドカウンセラーとして大宮地区（埼玉県）のFC加盟店および直営店のスーパーバイザー。2002年秋ベンチャーリンクへ転職。居酒屋チェーン昌平のスーパーバイザーとして東日本地区の10~20店舗を統括。04年東京コカ・コーラボトリング㈱に入社。営業企画部SCA開発課、経営企画室を経て、08年1月より現在に至る。

東京コカ・コーラボトリング㈱
トレードマーケティング総務部チャネルブランニング担当
VMカスターマー企画推進課
〒108-0023 東京都港区芝浦2-15-6
☎03-5444-8475

ト

トレードマーケティング
統括部チャネルブラン
ニング担当VMカスターマー企画
推進課」が、作道哲哉さんの現
在のタイトルである。「昨年1
月の組織再編で経営企画室から
異動になったのですが、分り
やすく言うと、コカ・コーラを
はじめとするドリンク用自販機
に関するいろいろな企画を推進
する係です」と作道さん。その
活動は広範にわたる。

ここ2年余りは、J&R東日本
とコラボして都内エリアのJR
駅の中にスイカ対応の自販機を
設置すると同時にそのオペレ
ーションをシステム化。私鉄のパ
スモ乗人時にはパスモ対応自
販機の設置の支援に携わり、私
鉄7社とコカ・コーラ関東ポ
ラー4社の間で契約を交わすま
での調整役を務めるなど、自販

百貨店とコンビニの物販と
飲食チェーンで培ったスキルを生かし
大手飲料企業で
新たなニーズを切り開く

作道哲哉氏

機の新たなニーズを開拓してき
た。J&R駅構内などの自販機に
は複数社の警告が混載されてい
るため、管理と精算が複雑だとい
う。それを作道さんは取りまとめ、
営業につなげてきた。

「2004年ごろはカフェ&
コンビニのショップの立ち上げ
や開発、運営の支援を手掛けま
した」と作道さん。このカフェ
&コンビニの併設店の開発がジ
ヤパン・フードコーディネータ
ー・スタイル（F&C）に連う
きっかけになったという。

それまでの作道さんは、百貨
店、コンビニ、居酒屋における
店舗オペレーションには習熟し
ていたが、新たな店舗を開発す
ることには未経験だった。「店
舗開発、商品のマーチャンダイ
ジング、店舗建築などについて

は知識も経験も全く持ち合わせ
ていませんでした。その欠けて
いるところを埋めたいと思っ
たのです」

JFCのうたうフードビジ
ネス・コーディネーターの仕事
と担当する作道さんは判断。
レストランプロデュースの授業
がカリキュラムにあることも、
作道さんの気持ちに動くこと。
授業では、グループ作業の限界
を感じつつも、コンセプトの開
発やメニュー開発などの店舗全
体の取りまとめ役である社長役
をこなしつつ、店舗レイアウト、
サービス動線、客席回転数、客
単価などの経営効率にこだわり、
シミュレーションした。

同じころ、仕事上では、空港
内のカフェ、百貨店の従業員用
売店のリニューアル、大学構内
にコンビニとファーストフードを
併設したイートインショップを
企画して立ち上げた。

従来の企業内の売店は、必要
最低限の品揃えと自販機が置か
れたスペースというイメージが
強い。しかし、ある百貨店の従
業員用の売店のリニューアルの
場合は、気分転換を図れるよう
気持のよい空間と従業員が
希望する品揃えを充実させるこ
とを提案し、ブランニングから
レイアウト、商品構成などを調

整して完成させた。その売店は
福利厚生施設としてユーザーで
ある従業員の満足度アップに貢
献し、売上もよりリニューアル以
前より倍化した。

同時に、そこには設置した自
販機の取引にらなけるこ
とができた。「あくまでも顧客
やユーザーの目標に立った改善
提案やプロデュースを立っただけ
提案が、成果につながった
と思っています」と作道さん。
こうした作道さんの姿勢は、
現在のポジションに就く以前の
キャリア後には、きつとでき
ない。つまり、青森時代の百貨
店に始まり、次のセブンイレ
ブンでの現場で商品の販売、さ
らに居酒屋で培ってきた接客サ
ービス。こうした複数と飲食店
の現場での豊富な実務経験があ
ればこそ、コンビニとカフェの
併設店の提案や企画として実を
結んだに違いない。

「この間の厳しい経済状況に
あつては、新しいことを企画す
るのが難しい。でも、まだまだ
未開拓のマーケットがたくさん
ある。そうして分野に積極的に
提案し、実現させることで、結
果的に社の業績に少しは貢献
できればと思っています」と作道
さんは決意を述べている。その言葉は
強く伝わる。

（産生入志）